

# 四葉団地自治会

四葉団地自治会は昭和32年初頃に東武鉄道が戸建団地として造成、分譲され18世帯が入居して設立された自治会です。その当時は未だ四葉町となっていましたが、昭和44年に今の町名である赤塚新町に変わりました。北側には東武東上線があり、南側は練馬区境に接していて、東武東上線下赤塚駅と地下鉄赤塚駅にも近い住宅地です。今は75世帯となっていますが、ほとんどの家が親子2世帯住宅で庭もあったりして、大変落ち着いた町であると思っています。

自治会としては、この町がさらに良い地域となる様に環境整備と防災活動に努めてまいりたいと考えています。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



五町会・自治会合同防災訓練



訓練 A E D 救命操作